

2023年10月30日  
星野リゾート  
株式会社日本政策投資銀行

## 星野リゾートとの共同運営ファンドを通じた 山口県「リゾナーレ下関」開発計画への投資実行について

星野リゾート（本社：長野県軽井沢町、代表：星野佳路）と株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、国内宿泊施設の新規開発等を目的とした共同運営ファンド「星野リゾート旅館・ホテル運営サポート3号投資事業有限責任組合」（以下「3号ファンド」という。）を通じて、ファミリーリゾートホテル「リゾナーレ下関」開発計画（以下「本計画」という。）に対して投資を実行しました。本件は、3号ファンドによる第1号案件です。

リゾナーレ下関の建設予定地は、山口県下関市の関門海峡に面し、エリアを代表する唐戸市場や海響館の近くに位置しております。星野リゾートは、「あるかぼーと・唐戸エリアマスタープラン」（2023年2月下関市発行）の策定・推進に関与し、あるかぼーと・唐戸エリア全体の魅力の向上に取り組んでおり、当施設は、星野リゾートが国内外で7施設を展開するリゾートホテルブランド「リゾナーレ」として2025年秋の開業を目指しております。

星野リゾートとDBJは、本計画への投資実行が、関門エリアの「日本を代表するウォーターフロントシティ」としての魅力向上及び観光産業の活性化に貢献するものと考えております。

本件は、地域経済の活性化や企業の競争力強化に資する成長資金の供給を集中的に実施する取り組みとしてDBJが2015年6月に開始した「特定投資業務(注)」を活用した資本性資金の供給によってサポートするものです。本計画に対する投融资は、3号ファンドに加えて、民間金融機関と協調して実行しました。

星野リゾートは、旅館及びリゾートホテル等宿泊施設の運営、販売等のノウハウを活かし、これまでも観光産業の活性化を手掛けてきましたが、引き続き、3号ファンドの取り組みを通じて、さらに推進させてまいります。

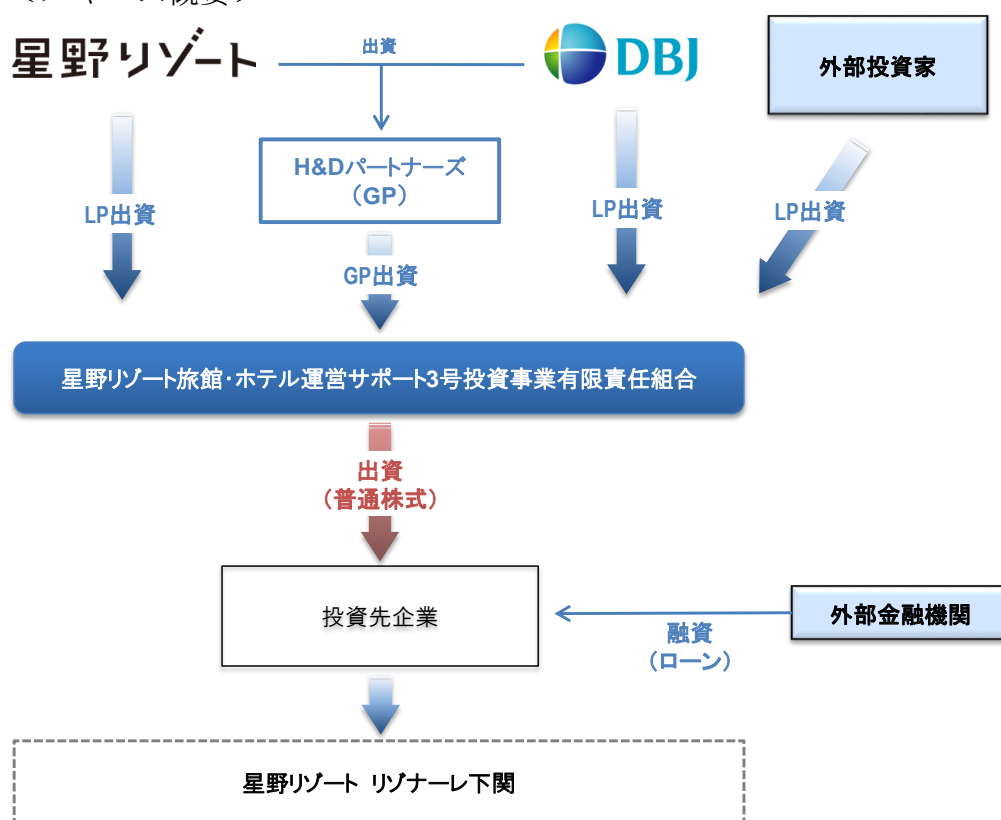
DBJは、今後とも「特定投資業務」を通じた成長資金に係る市場の発展や地域経済の活性化、競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

（注）民間による成長資金の供給の促進並びに地域経済の活性化及び我が国企業の競争力の強化を図るため、国からの一部出資（産投出資）を活用して、成長資金を時限的・集中的に供給する業務です。

<計画概要>

用途	宿泊施設
施設ブランド	リゾナーレ
敷地面積	14,156.89m <sup>2</sup>
建築面積	3,925.16m <sup>2</sup>
延床面積	19,181.67m <sup>2</sup>
着工	2023年9月
開業	2025年秋（予定）
所在地	山口県下関市あるかぼーと1番地36・37・38

<スキーム概要>



【案件のご相談に関するご連絡先】

(株)星野リゾート 新事業推進ユニット / (株)日本政策投資銀行 企業金融第6部  
 e-mail: renewal-fund@hoshinoresort.com

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

(株)星野リゾート 広報 電話番号 03-5159-6323  
 (株)日本政策投資銀行 企業金融第6部 電話番号 03-3244-1730